



2021年1月29日

各 位

会 社 名 ペガサスミシン製造株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 美馬成望  
(コード番号：6262 東証第一部)  
問 合 せ 先 執行役員管理本部副本部長 佐藤文泰  
(TEL. 06-6451-1351)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	△160	△80	△520	△20.96
今回修正予想(B)	12,390	400	460	0	0.00
増減額(B-A)	1,390	560	540	520	—
増減率(%)	12.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	14,969	499	484	△206	△8.31

#### (2) 修正の理由

当社企業グループの主力事業である工業用ミシンの需要が高い東南アジア及び南西アジアなどにおいて、引き続き新型コロナウイルス感染症の散発的な感染がみられるなか、各種制限の継続や延長をする国もありますが、アパレル需要の回復とともに事業活動の再開が進んでおり、それに伴い設備投資の回復が見られるようになりました。また、ダイカスト部品事業におきましても、自動車の需要回復に伴い、当社企業グループもその需要に対応すべく生産活動を推進しております。

このような事業環境のもと、売上高は当初の予想を上回る回復基調にあり、また利益面においても当社企業グループの在庫削減ならびに経費削減に取り組んだ結果、当初の予想を上回る見込みとなりました。

引き続き、新型コロナウイルス感染症終息後のマーケット正常化を展望し、サプライチェーンマネジメント、新製品開発及び人材育成等の強化に加え、ダイカスト部品事業での受注拡大に備えた設備投資も計画しており、将来へ向けた施策にも注力してまいります。

※上記の業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、不確定な要素を含んでおりますので、実際の業績等は予想と異なる場合があります。

以上